

もっと身近に もっと知りたい

広報

とくとく



2020

4

April



【特集】

令和2年度
町政・教育行政執行方針・
予算概要 … 2

現代を生きる 鹿内 清和さん
鹿内 弘恵さん … 7

【今月の表紙】

新型コロナウイルスに負けず
高校入試に挑む！

3月4日 JR石狩当別駅 詳細は p.28

令和2年度 町政執行方針

3月3日から開催された令和2年第1回当別町議会定例会で、新年度の町政執行方針および教育行政執行方針が、宮司町長、本庄教育長よりそれぞれ述べられました。当別町150年という節目と同じくしてスタートする新しい総合計画「**当別町第6次総合計画**」の各戦略プランに沿って、執行方針の内容と新年度予算概要をお知らせします。

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、議案の提案説明や代表質問など議事の一部を書面で行いました。また、出席者全員がマスクを着用するなど、異例の開催となりました。

戦略Ⅰ 「産業力の強化～しごとの創生～」に係る施策の展開

■企業誘致推進プロジェクト

昨年、道の駅隣接地に開設された「いちご観光農園」は、本町の企業立地促進条例に基づく優遇制度が活用されたものであり、道の駅との相乗効果により、交流人口のさらなる増加と経済効果に大きく寄与してくれるものと期待しています。

このほか、町内企業による当該制度を活用しての工場・設備の増設や、木質バイオマス発電事業等への道内外の大手企業の参画など事業投資の動きが活発化してきており、今後も町内での事業化誘致に向けて、鋭意取り組みを進めます。

■農業10年ビジョン推進プロジェクト

「農業産出額100億円」の目標を達成するため、町内の農業関係団体で組織する「当別町農業総合支援センター」が、昨年11月に設立されました。「担い手不足の解消」「スマート農業の加速化」「ほ場の大区画化や農地の集積・集約」「2次・6次産業化」などの課題に、同センターを核として町も主体的に関わりながら、当別町農業10年ビジョンを強力に進めます。

■林業振興によるエネルギーの地域循環プロジェクト、再生可能エネルギー利用プロジェクト

昨年、町と町内事業者では、「当別町木質バイオマス地域アライアンス」という共同事業体を組成し、木質チップの製造と販売をする組織をスタートさせました。新年度は、西当別小・中学校に木質チップボイラを導入し町内での一定の使用量を確保しつつ、地域内において製造から販売・使用までの一貫した地域循環を加速させていきます。

■道の駅プロジェクト

道の駅のさらなる発展には、町の農産物に対する高付加価値や加工品開発など、特産品や飲食の充実と質の向上は必要不可欠です。運営主体である株式会社tobeによるこれらの取り組みを町として支援し、交流人口を更に増加させると共に、町内周遊を促進し、町全体の産業発展へとつながるよう工夫をしていきます。

戦略Ⅱ 「人を呼び込むまちの再生～魅力の創生～」に係る施策の展開

■新しいまちの顔づくりプロジェクト

人を呼び込むための新たな取り組みとして「新しいまちの顔」を創出し、交流・定住人口増加を推進していきます。特に、工場の拡張と共にアミューズメント施設など町外から人を呼び込む施設を建設中の「株式会社ロイズコンフェクト」とは、町との包括連携協定に基づき、JR札幌線の新駅の設置とその周辺のまちづくりの実現に向けて、JR北海道・国土交通省・道庁等関係機関との取り組みを進めます。

■駅周辺再開発プロジェクト

令和2年3月に策定の「当別町立地適正化計画」（本誌p.16）に基づき、JR石狩当別駅・石狩太美駅周辺に都市機能を集約させ、商業施設等の生活サービス施設の整備や民間事業者の誘致を図ります。また、役場庁舎など老朽化が進む公共施設の建替えに伴う集約や複合化、まちの強みである「自然環境」を活かしたゆとりある居住環境の提供に向けた取り組みを進めます。





■公共交通活性化プロジェクト

新たな移動の概念「MaaS^{*}」の導入に向け、当別版の交通アプリを開発するなどの取り組みを進めます。バスの位置情報がスマートフォンなどでリアルタイムに分かる「バスロケーションシステム」や「JR・バスの乗換案内機能」に加えて、タクシーも含めた新サービスの実証実験など、公共交通サービスのさらなる改善を進めます。

※ MaaS…ICT（コンピューターやインターネット技術の総称）を活用して、「鉄道・バス・タクシー等を統合した交通サービス」を構築すること。

■観光資源の活用・創出プロジェクト

道の駅から町内全域への周遊観光を促進するため、町の魅力を効果的にPRするための観光パンフレットを新たに作成し、町外へのプロモーションにつなげていくと共に、近隣自治体と連携し自転車を活用した周遊ルートの構築等を進めます。当別町150年記念事業では、花火大会や航空自衛隊音楽隊コンサート、記念式典等を開催し、当別の魅力を最大限に発信し、交流人口の拡大を図ります。

戦略 III プラン

「未来を担う子どもの育成～ひとの創生～」に係る施策の展開

■小中一貫教育推進プロジェクト

令和4年の一体型義務教育学校開校へ向けた校舎の建設工事に着手し、教育課程の編成や校章・校歌・制服を決定するなど、その準備を精力的に進めます。

■子育て世帯応援プロジェクト

乳幼児等医療費助成事業の通院医療費の助成対象を、現行の「小学校就学前」から「小学校卒業」までに拡大するなど、子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て環境の充実に努めます。また、下川町の教職員住宅を「子育て世帯向け町営住宅」として改修し、子育て世帯の移住・定住の促進を図ります。



戦略 IV プラン

「住み続けたいまちの形成～まちの創生～」に係る施策の展開

■災害に強いまちづくりプロジェクト

新庁舎の建設について、災害時に町民の生命を守ることでできる災害本部・復興拠点として、また避難所としての機能を有するなど効果的な施設を目指し、具体的な場所・建設時期を決定したいと考えています。防災については、各主要避難所における備蓄品の増加を図ると共に、防災マップなどの改訂にも着手し、災害時の行動等をよりわかりやすく示せるよう工夫します。

■地域・在宅医療確保対策プロジェクト、地域福祉推進プロジェクト

町内の医療体制については、在宅医療体制を確立するために、訪問診療や看取りなどが行える機能などがある医療施設の誘致に取り組みます。初期救急医療体制については、町内・江別市内の医療機関による休日当番医実施のほか、夜間診療においては「江別市夜間急病センター」「勤医協中央病院」による受け入れや「救急安心センターさっぽろ」による電話相談などの体制を、引き続き確保します。

■北海道医療大学連携プロジェクト

「学生居住1000人プロジェクト」を推進するため、新年度も本町へ住民票を異動した新入学生に対する「新生活応援事業」、町内居住の向上につながる「アルバイト支援事業」を実施します。また、令和3年度からスタートする「第8期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」および「障がい福祉基本計画」の策定にあたり、北海道医療大学と連携した取り組みを進めます。

★ 当別町第6次総合計画

町では、令和2年度からおおむね10年間を計画期間とする新しい総合計画「当別町第6次総合計画」を策定しました。

本計画は時代の潮流をとらえながら長期的な展望に立ち、総合的かつ計画的なまちづくりを進めるために、まちの将来像やまちづくりの方向性を定めた「当別町の最上位計画」です。

詳しくは、当別町ホームページをご覧ください。

■詳細 企画課総合企画係 (☎ 23 - 2393)

令和2年度 教育行政執行方針

当別町では、平成29年度から管内の先陣を切って、小中一貫教育を導入しました。平成26年度からの研究・実践期間も含め、学力向上等成果が表れてきています。この成果をさらに高め、子どもたち一人一人に確かな力をつけさせるため、新たな「**当別町教育大綱**」の下、教育行政を推進します。

さらに、令和4年4月の一体型義務教育学校の開校に向け、教育課程編成や校舎建築、開校準備など精力的に進めます。主な施策をお知らせします。

学校教育

重点 知・徳・体のバランスのとれた 児童・生徒の育成

- 1 確かな学力の育成「新学習指導要領の完全実施」**
小学校ではこの4月から、中学校では令和3年度から、新学習指導要領に基づいた教育活動が開始されます。小学校では新たに外国語教育やプログラミング教育が入ってきましたので、これまでの試行実績を活かし、教育課程の適切な運営に努めます。
- 2 豊かな心の育成「授業改善の推進」**
町では、独自予算で一貫教育推進講師4名、ALT3名を配置し、授業の質の向上を図っています。北海道教育委員会からの加配教諭や指定事業もさらに活用し、教科担任制の試行や主体的・対話的で深い学びによる授業実践に取り組みます。
- 3 健やかな体の育成「体力向上や健康増進に係る取組」**
一校一実践の取り組み、北海道教育委員会主催の体力向上プログラムへの参加、学校運営協議会と連携した生活習慣の改善、北海道医療大学や日本体育大学といった高等教育機関との連携など、子どもたちの体力向上や健康増進をさらに進めていきます。
- 4 一体型義務教育学校開校に向けた取り組み**
令和4年度の開校に向け、教育課程編成、開校準備、校舎建設等、各々委員会を組織し準備にあっていますが、令和3年度には一部教育課程を実施することを目的にさらに加速させていきます。

5 教職員の働き方改善に向けた取組

令和2年度は業務の効率化を目的に、これまで試行してきた校務支援システムによる出退勤管理を正式に実施します。その他、部活動指導員の配置などの検討を進め、教職員の健康管理のためストレスチェックを実施するなど、精神面の健康もサポートしていきます。

6 当別高校の今後のあり方の検討

当別高校や北海道教育委員会と協議を進め、生徒・保護者から選ばれる学校となるため、方向性を打ち出していきたいと考えています。

子ども未来

重点 「第2期当別町子ども・子育て支援事業計画」 の着実な履行

1 子育て支援の充実「就園援助事業」

認定こども園で利用者が負担をしている「給食費(主食費)」と「教材費」について、幼児教育・保育の無償化制度により、生活保護世帯を対象に無償とします。

2 幼児教育・保育の充実「保育士等就労支援事業」

保育士等を確保し、保育士等の町内への居住を促進するため、勤続3年ごとに報奨金を支給します。

3 社会全体で子どもを守る体制の構築

「3歳未満児の第2子保育料無償化事業の拡充」

町の独自施策である保育料の無償化、3歳未満児の第2子について、「第1子が小学校就学前まで」という条件を撤廃し、無償化の範囲を拡充します(所得制限は別途あり)。

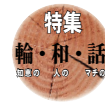
社会教育

重点 子どもたちをはじめすべての町民が幸せを 感じることができる生涯学習社会の実現

1 多彩な生涯学習プログラムの展開

「地域の教育力を活用した学習プログラムの展開」

地域の人材活用や、当別高校・北海道医療大学・日本体育大学・指定管理者等との連携をより強め、子どもたちの健康や学力の向上、スポーツの普及、競技力向上、高齢者の生きがいや生涯学習など、幅広い取り組みを進めます。また、当別町150年という節目を迎えることから学校と連携した記念行事や、当別音頭などの伝統文化の継承や歴史・文化プロジェクト、古文書解析などの歴史研究を進めます。



2 児童生徒、学校および家庭への支援の充実

学校への講師派遣、放課後学習会、土曜教室、土曜学習会、新たな取り組みとなる地域巡検（町のことを調べるフィールドワーク）、学びカフェによる保護者交流など、教育委員会内で協働し、子どもたちの学力・体力の底上げや学校、保護者への支援を充実させていきます。

3 子どもから大人までの読書活動推進

図書館司書や司書教諭による図書館および学校図書室の活性化、町内の施設・設備の整備、図書館の独自行事など、町民の読書活動をさらに推進します。

当別町子どもたち、町民のため、これらの施策を確実に実行し、成果を上げていきます。

★1 当別町教育大綱

平成27年4月に策定した当別町教育大綱が終期を迎えることから、町長と教育委員会で構成する「総合教育会議」の中で協議・調整を行い、令和2年4月から始まる5カ年計画「当別町教育大綱」を策定しました。この大綱に基づき、学校教育・社会教育・子育て教育のさらなる発展を図ります。

■詳細 企画課総合企画係（☎23-2393）

教育委員会学校教育課総務係（☎23-2689）

※当別町ホームページをご覧ください。

★2 第2期当別町子ども・子育て支援事業計画

平成27年4月に策定した第1期当別町子ども・子育て支援事業計画に続く、令和2年度から始まる5カ年計画です。子ども・子育て支援サービスの多様なニーズに対応するため、地域社会全体が協働し、事業等を総合的・計画的に推進することで、地域の子ども・子育て支援の一層の充実を目指します。

■詳細 教育委員会子ども未来課子ども係（☎23-3024）※当別町ホームページをご覧ください。

令和2年度 予算概要

※金額は1万円未満を四捨五入して掲載します。

各会計予算
総額

181億 1,113万円

（令和元年度当初予算対比 20億888万円増）

（参考）
令和元年度当初予算
161億226万円

一般会計

町の課題である人口減少対策について「定住人口の増加」を目指した施策を盛り込んだ予算編成としました。

当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）に基づく主な事業

・当別町一体型義務教育学校建設事業（新規）

8億6,013万円

1年生から9年生までが一同に集い、「知・徳・体」を備えた世界に通用する人材を目指し、学習や部活動などの教育活動を展開する新たな義務教育のスタイルを実現するための校舎を建設する。

・子育て世帯向け公営住宅整備事業（新規）

7,064万円

下川教員住宅のうち、1棟8戸を子育て世帯向け公営住宅として改修し、子育て世帯の移住・定住促進を図る。

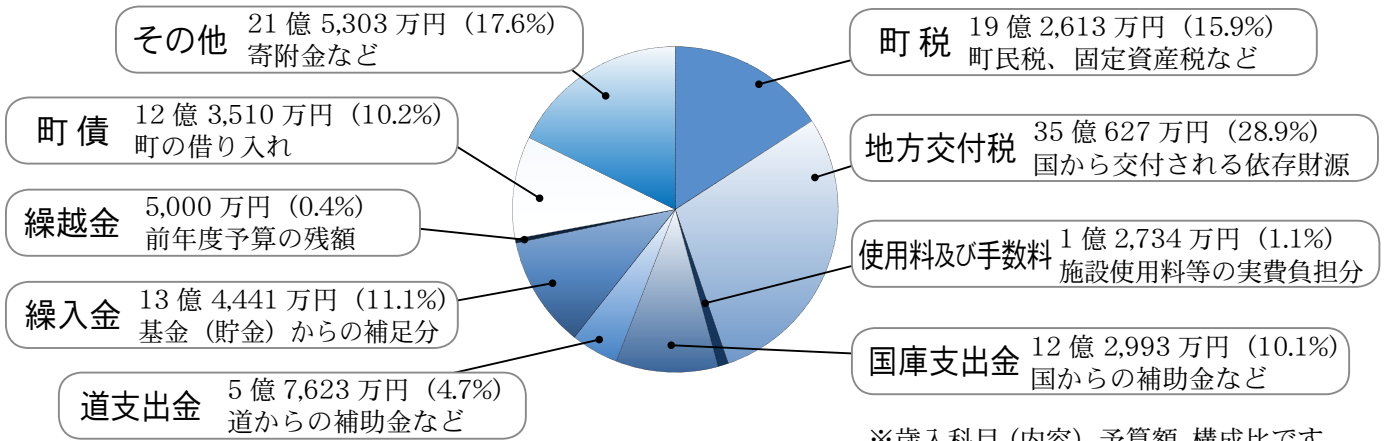
・当別町150年記念事業（新規）3,000万円

当別町150年記念事業実行委員会に補助金を支出し、実行委員会と当別町を中心に、10月10日、11日に開催する記念式典、記念イベントを軸として、町民や関係機関と一体となって「当別町150年」を盛り上げる事業を実施する。

・乳幼児等医療費助成事業（拡充）1,804万円

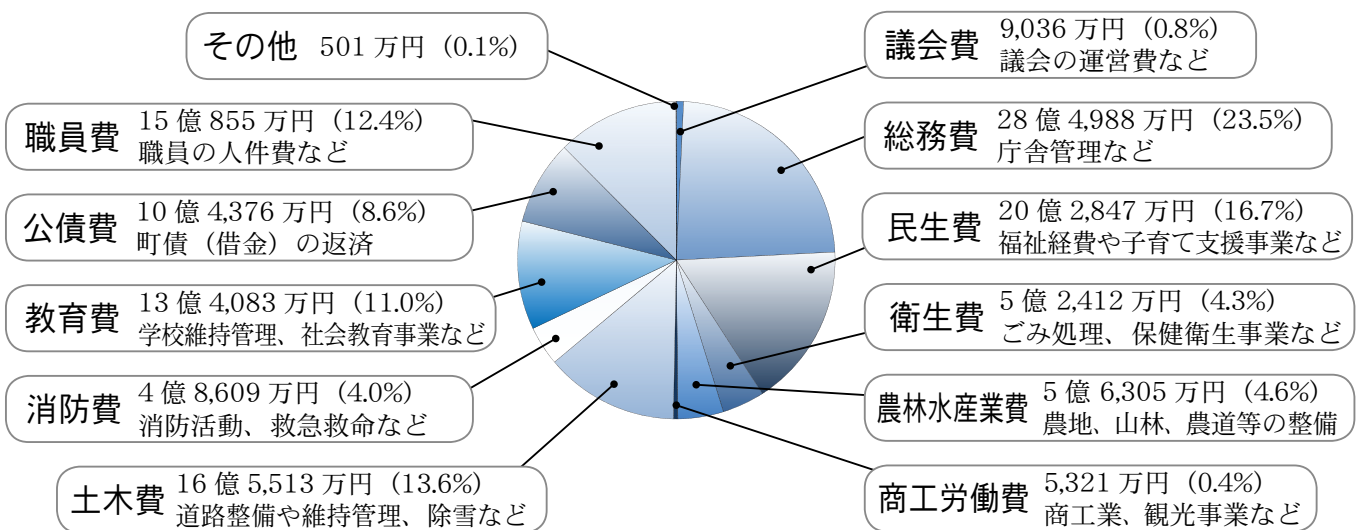
通院医療費の助成対象を小学校就学前から小学校卒業までに拡大、入院医療費の助成はこれまでに引き続き高校卒業まで実施し、子どもの健康の保持増進と子育て世代の経済的負担の軽減を図る。

歳入 121億4,844万円 (令和元年度当初予算対比 18億823万円増)



※歳入科目(内容)、予算額、構成比です。

歳出 121億4,844万円 (令和元年度当初予算対比 18億823万円増)



※歳出科目(内容)、予算額、構成比です。

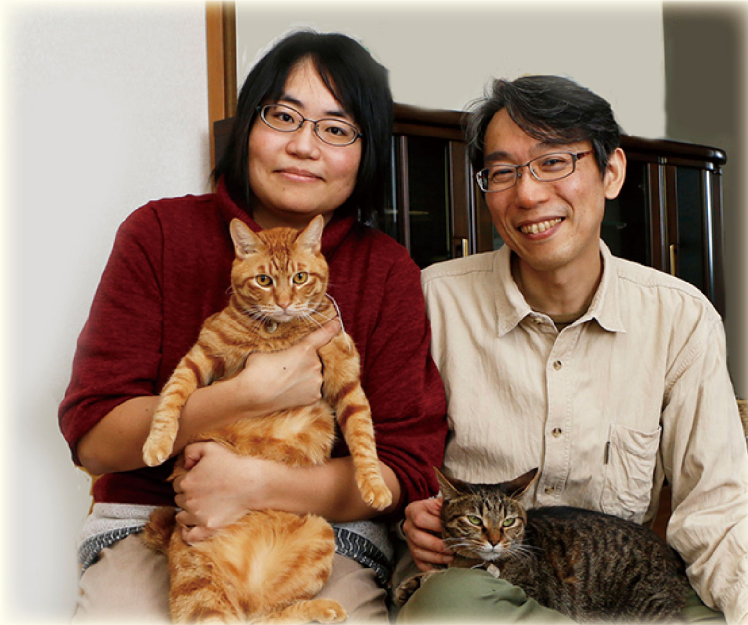
令和2年度各会計予算

一般会計は前年と比較すると17.5%の増となり、平成12年度以来20年ぶりに120億円台の予算となっています。特別会計を含めた全会計合計の前年比較は、12.5%の増となりました。

新年度についても、これまでの施策の分析と検証を行いながら、人口減少の克服に向けた施策を推進していきます。

会計別	本年度予算	対前年増減
一般会計	121億4,844万円	18億823万円
特別会計	国民健康保険	22億1,411万円 1億4,422万円
	介護保険	16億574万円 4,026万円
	介護サービス事業	6,779万円 ▲82万円
	後期高齢者医療	2億5,651万円 2,099万円
	下水道事業	8億9,033万円 ▲976万円
水道事業会計	9億2,821万円	576万円
合計	181億1,113万円	20億888万円

大自然に魅せられて 当別に移住 夢が広がる毎日に！



し かな い き よ か ず
鹿内清和さん
ひ ろ え
鹿内弘恵さん ご夫妻

← 猫のミカくん（左）と
ハルちゃん（右）も一緒に撮影

人口減少社会において、当別町も例外ではありませんが、数ある市町村の中から当別町を選び、移住してくださる方も毎年いらっしゃいます。今回は、昨年9月に札幌市からみどり野に移住してきた鹿内清和さん・弘恵さんご夫妻にお話を聞きました。

当別との運命的な出会い

弘恵さん 5年程前から食品添加物を口にすると体調を崩すようになりました。昨年の夏ごろから香水や柔軟剤の匂いで発熱やめまいが出て、化学物質過敏症だということがわかり、都市部からの引っ越しを考えました。

清和さん たまたまドライブで弁華別周辺を通った時にみどり野の住宅街を見つけ、スマホのアプリで物件を探してみると1件だけあり、すぐに内覧をしました。その時に窓から見た夕焼けと眼前に広がる田んぼの風景がすごくきれいで、夫婦一致で「ここにしよう」

と思いました。今も思えば、運命的な出会いでした。

弘恵さん 夫婦ともに当別をよく知らなかったのが、役場に連絡をしてみました。移住担当の方がすぐにいろいろな情報を集めてくれ、「ここなら住んでも大丈夫」と思い、移住を決めました。住んでもからも、町内の施設やグルメスポットなどを案内していただき、すぐに当別に慣れることができました。

自然に囲まれて体調も回復

弘恵さん 住んでみて一番感じたのは、空気がきれいなことです。札幌に住んでいたころは排気ガスの臭いなどが気になり、マスクが手放せなかったのが、空気がおいしいと思えたのは久しぶりのことでした。また、食事面でも町内の飲食店は添加物に配慮したオーガニック食品などを取り扱ってくれているお店が多く、安全でおいしいので助かっています。まだまだ

行けていないお店が多いので、これからもいろいろ探しに行ってみたいです。

清和さん 妻の体調も良くなってきたので、最近は朝の散歩も日課になりました。冬の景色も本当に美しく、霧氷を見た時は感動しました。私の出身が札幌の藤野なので、大自然に囲まれたのんびりとした生活はとても懐かしく思えます。町の人も温かく接していただき、ここに住んで「生きている」という実感が湧いています。

当別に移住していろいろなことに挑戦してみたくなり、夢が広がった！とお話してくれたのがとても印象的でした。弘恵さんは「へちまを栽培してたわしづくり」、清和さんは「木材の加工」などもやってみたいとのことでした。これからも、当別での生活を楽しんでください！

(3月5日取材)

令和元年度 当別町教育委員会 表彰式

当別町の教育行政に貢献された方、芸術文化・スポーツ分野で功績をあげられた方をたたえる当別町教育委員会表彰式が、2月22日にゆとろで行われました。受賞されたのは次の方々です（敬省略）。

芸術文化功績賞

芸術文化活動の分野において、コンクール等で優秀な成績を収め、芸術文化の振興に多大な貢献をされた個人または団体、長年にわたり芸術文化活動の発展に尽力し、芸術文化活動水準の向上に貢献された個人または団体を表彰するものです。

成績表彰

【個人】

大会名	成績	氏名	所属
全国書道 コンクール	記念賞 5席	並川 ^{あこ} 亜瑚	当別小 5年
	記念賞	吉村江莉奈	当別小 2年
		宮永 ^{ゆの} 悠埜	当別小 2年
		石戸 ^{かりん} 花綾	当別小 4年
		熊谷 ^{ふわ} 風羽	当別小 4年
		隅田 ^{わか} わ花	当別小 4年
		佐々木 ^{なぎさ} 渚光	当別小 5年
		山田芽依	西当別小 6年
		佐藤 ^{ひまり} 向葵	当別小 3年
全国学生書道展	特別賞		

大会名	成績	氏名	所属
全国学生書道展	記念賞 4席	川崎良太	当別小 1年
	特別賞	佐藤百華	当別小 4年
		茶畑悠衣	当別小 4年
全国書画展覧会	特選	岡部 ^{みゆ} 心悠	当別小 3年
	金賞	森川葵	西当別中 3年
北海道新聞 ぶんぶん time (作文)	テーマ編 特別賞	中田純太	西当別中 3年
全道技術競技大会 フラワーアレン ジメント競技会	最優秀賞	碓 ^{いかり} つきほ	当別高 2年
全道高等 学校英語 弁論大会	チーム	第3位	札幌国際 情報高 1年
	個人	ベストデイ ペーター賞	
All Japan 高校生 英語ディベート 全国大会	出場	新宅 ^{しんたく} 太陽	

【団体】

大会名	成績	団体名
全国書道コンクール	団体優勝	当別小学校
全国学生書道展	団体優秀賞	



お礼のことばを述べる碓つきほさん

長年の功績による表彰



【団体】

和裁サークル
昭和 50 年に着物の魅力や和裁技術の継承を目的として発足し、当別町文化祭へ 26 年連続で出品するなど精力的に活動されています。長きに渡り、多くの人々に和裁の魅力を伝え、地域文化振興に大きく貢献された功績がたたえられ、令和元年度石狩管内文化団体協議会文化奨励賞を受賞されました。

【個人】

中野政幸（文化）
当別町文化協会の理事長や会長を歴任し、当別町の地域文化振興に貢献された功績がたたえられ、過去に石狩管内文化団体協議会から文化賞と感謝状が贈られています。また、北海道全体の文化振興にも貢献されていることから、令和元年度北海道文化団体協議会奨励賞を受賞されました。

スポーツ功績賞

成績表彰

【個人】

大会名	成績	氏名	所属
北海道ジュニア体操競技選手権大会	個人総合 1位	どうとく 堂徳椋馬	西当別小6年
北海道道場少年剣道大会 団体戦 中学生の部	第3位	ゆうと 前田 祐人	西当別中3年 (札幌正堂館所属)
		佐藤翼	西当別中2年 (札幌正堂館所属)
北海道中学校陸上競技大会	女子800m 第8位	吉藺日和	西当別中2年
	女子走幅跳 第5位	小田葉月	西当別中3年
	女子100mH 第6位	中田莉緒	西当別中3年

大会名	成績	氏名	所属
北海道高等学校陸上競技選手権大会 兼秩父宮賜杯 全国高等学校陸上競技対抗選手権大会 北海道予選会	男子5000m 競歩 第2位	沖田龍之介	札幌北陵高3年
全日本バウンドテニス選手権大会	ミドル女子ダブルスの部 優勝	いがりかおる 猪狩 薫	一般
南北海道パークゴルフ大会	男子の部 第3位	寺尾大輔	一般
	女子の部 第2位	梅枝典子	一般
JALカップ 全日本パークゴルフ選手権大会	女子の部 第8位		

スポーツ功績賞・成績表彰

【団体】

大会名	成績	団体名
北海道ミニバスケットボール大会兼全国ミニバスケットボール大会北海道予選会	第3位	当別ミニバスケットボール少年団
北海道中学校バスケットボール大会	ベスト8	当別中男子バスケットボール部
全日本歯科学学生総合体育大会 ゴルフ部門 男子団体の部	優勝	北海道医療大ゴルフ部

長年の功績による表彰

【個人】

<small>やまききゆうじ</small> 山崎友嗣（スキー）
<p>平成7年に当別スキー連盟に加入し、スキー技術員として指導員養成や多くの資格保有者を輩出されました。また、平成17年より10年間、同連盟の代表も務め、学校授業におけるボランティアのスキー指導員拡充に努められるなど、当別町の冬季スポーツの普及・発展に大きく貢献されました。</p> <p>さらに、スポーツ少年団においても、平成16年から長年に渡り、指導者として子どもの体力向上やスポーツ精神の向上に貢献され続けています。</p>



前列向かって左より

- ・後藤議長 ・宮司町長 ・吉竹和香子さん（和裁サークル） ・森川葵さん ・熊谷颯馬さん（当別ミニバス少年団）
- ・堂徳椋馬くん ・山田芽依さん ・梅枝典子さん ・猪狩薫さん ・本庄教育長

後列向かって左より

- ・江上友貴さん（医療大ゴルフ部） ・沖田龍之介さん ・佐藤遥太さん（当別中バスケ部） ・小田葉月さん ・中田莉緒さん
- ・佐藤翼さん ・前田祐人さん ・新宅太陽さん ・碓つきほさん ・寺尾大輔さん

次の方は欠席されています。

- ・当別小の児童（インフルエンザによる学校閉鎖のため） ・中野政幸さん ・中田純太さん ・吉蘭日和さん ・山崎友嗣さん

注意

新型コロナウイルス感染症に 引き続き、ご注意ください！

▼問合せ

保健福祉課健康推進係
(ゆとろ内・☎23-4044)

新聞やテレビ等で連日報道されている新型コロナウイルス感染症は、今後も感染拡大が心配される場所です。引き続き、一人一人が感染を予防するよう心がけましょう。

■日常生活で気を付けること

①まずは手洗いが大切です。

外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんで手を洗いましょう。

②せきエチケットを行いましょう。

くしゃみやせきが出る時は、しぶきにウイルスを含んでいる恐れもあるため、マスクやティッシュ、上着の内側などで鼻や口を覆いましょう。

③換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に 集団で集まることは避けましょう。

屋外での活動や人との接触が少ない活動（散歩やジョギング等）の他、一定（手を伸ばして相手に届かない程度）の距離をとった会話は、感染リスクが低いとされています。

■新型コロナウイルス 受診の目安・相談先

次の症状にはご注意ください！

- ・ 37.5℃以上の発熱、せきなどの症状が4日以上続いている場合
- ・ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合

相談は
こちら



※高齢者や妊娠中の方、基礎疾患等のある方は、上の症状が2日程度続く場合

【帰国者・接触者相談センター（感染症の疑いがある方）】

- ①江別保健所（平日のみ、8時45分～17時30分）
☎011-383-2111
- ②北海道地域保健課（24時間、当面年中無休）
☎011-204-5020
- ③救急安心センターさっぽろ（24時間、年中無休）
☎011-272-7119 または #7119

【一般相談窓口（少し症状があって不安など）】

- ①江別保健所（時間は同上）☎011-383-2111
- ◎厚生労働省電話相談窓口（9時～21時）
☎0120-565653〈フリーダイヤル〉

募集

農業パートナーを募集します！

当別町・JA北いしかりなど農業関係団体は、「当別町農業10年ビジョン」に掲げる効率的かつ安定的な生産体制の構築を目指し、農家の労働力不足を解消するため「無料職業紹介所」を開設しています。繁忙期に労働力を募集する農家と農作業のパートを希望する方の橋渡しを行いますので、興味がある方、空いた時間でお仕事をしたい方は、ぜひ応募してください。

▼**仕事内容** 花卉・野菜等の農作業管理・収穫作業ほか、農作業全般

▼**勤務先** JA北いしかり管内（当別・西当別・厚田・浜益地区内）

▼**資格** 年齢性別不問・車通勤が可能な方

▼**時給** 900円～（交通費要相談、労災保険加入あり）

▼**雇用期間** 4月上旬～10月下旬（作物の生育状況により変動あり）

▼**勤務時間** 時間帯は相談に応じます

▼**応募方法** JA北いしかりまたは役場農務課（第二庁舎）の窓口に設置している応募用紙を提出してください。



農業パートナーお仕事相談会を開催 ～仕事内容など個別相談会～

▼日程・場所

4月21日（火）JA北いしかり西当別支所

4月22日（水）JA北いしかり本所

※この他にも実施予定ですので問合せください。

▼**時間** 両日とも、10時～16時（12時～13時を除き、1件につき30分程度）。

▼**申込方法** 電話で申し込みください（予約制）

▼**その他** 相談会に参加された方に「作業手袋」をプレゼント（なくなり次第終了）

▼農業パートナーおよび相談会に関する

申込み・問合せ 無料職業紹介所 当別事業所
(JA北いしかり内・☎23-2552)

info.

- ・学校教育課（役場内・☎ 23 - 2689）
- ・社会教育課（役場内・☎ 22 - 3834）
- ・子ども未来課（ゆとろ内・☎ 23 - 3024）

図書室が図書館へ！

4月1日より、当別町学習交流センターおよび西当別コミセン内図書室が、それぞれ「当別町図書館」「当別町図書館西当別分館」に名称が変わります。今後もさらなるサービス向上を目指していきます。

<新着図書>

当別町図書館【一般書】

- ・「穴掘り」本城 雅人
- ・「気がつけば、終着駅」佐藤 愛子

西当別分館【児童書】

- ・「常識なのに！ 大人も答えられない都道府県のギモン」村瀬 哲史
- ・「なんだろう なんだろう」ヨシタケ シンスケ

学校支援地域ボランティア募集中！

子どもたちの教育を地域ぐるみで支援するため、活躍していただくボランティアを募集します。

▼ボランティア内容

- ・授業支援（水泳・剣道・柔道・スキーなど指導補助）
- ・学習支援（夏休み学習会・土曜教室・放課後学習会など）
- ・部活動支援（部活動、クラブ活動の指導補助）
- ・環境整備（図書室の整理、校舎の修理、花壇整備など）
- ・学校安全支援（登下校の通学路の安全指導、見守り活動など）
- ・学校行事支援（学芸会や文化祭、運動会などの準備手伝い）

▼問合せ 学校支援地域本部（社会教育課内・☎ 22 - 3834/FAX23 - 3114/E-mail:kyoshakai1@town.tobetsu.hokkaido.jp）

令和4年4月開校予定！ 一体型義務教育学校名は「当別町立とうべつ学園」に決定！

1月中に学校名を公募し、開校準備委員会で応募の中から5つの候補を選定した後、当別小・中の小学3年生以上を対象に行った投票を基に決定しました。この校名には「当別小と当別中が一体となった学校にふさわしい」という思いが込められています。

他の候補名には「当別義務教育学校、当別あゆた学園、当別学園 鮎田塾、鮎田学園」がありました。

<投票の様子>



校舎や校名が変わっても 受け継がれるもの

当別小と当別中が統合してとうべつ学園になっても、その歴史は途絶えることなく続いていきます。閉校式は行わず、「校舎とお別れる会」という形で開催する予定です。また、当別中の精神「優しく強く」が、とうべつ学園の校訓として受け継がれます。

今後、広報誌や町ホームページを通じて、開校に向けた取り組みの進捗状況等をお知らせします。

▼詳細・問合せ 学校教育課一貫教育係（☎ 23 - 2689）

明るく元気に仲間づくり 生きがいづくりを！ ことぶき大学受講生募集

趣味の講座や健康・生きがいづくりの講演会、見聞を広げる視察研修、軽スポーツ、異世代との交流など楽しく学べる内容が盛りだくさんです。

▼実施日 5月～翌年3月の第2・第4金曜日、10時～12時

▼場所 白樺コミセン

※実施日・場所等変更の場合あり

▼対象・定員 町内に在住する60歳以上の方。定員は50名。

▼内容 講座等（全21回）

※詳細は募集チラシをご覧ください（白樺コミセン・西当別コミセン、総合体育館、学習交センター、役場、ゆとろに設置しています）。

▼入学金 5,000円（保険料等）

▼申込期限 4月17日（金）

▼申込方法 住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください。

▼申込み・問合せ

社会教育課生涯学習係（☎ 22 - 3834/FAX23 - 3114）

当別町 150 年記念 シンボルマークに 込めた想い part 6

★ストーリー 19

当別高 3 年
前田 李風^{りな}さん



当別町は都会と違って、ゆっくり時間が流れ、穏やかな町のイメージがあります。当別はお花がすごくきれいなので当別の亜麻の花をメインにデザインし、当別の穏やかな風の流れを表現しました。

☆ 38 個のデザインが一つとなった印象は…

一つ一つのマークだけでもすごい作品ばかりだと思いますが、全てが集まるとまた大きい一つの作品として見る事ができてすごいと思いました。

★ストーリー 21

当別高 2 年
木村 美優^{みゆう}さん



家族で外出した時に見る石狩川が、私にとって親しみやすい当別のシンボルでした。当別といえば自然のイメージなので森林と石狩川をバランスよくデザインしました。

☆ 38 個のデザインが一つとなった印象は…

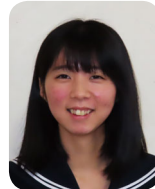
たくさんのマークがあってどれも可愛いと思いました。いろいろな動物や自然、当別の季節を感じることができるので、見ていて楽しいです。

38 個のマークに込められた「ストーリー」を連載で紹介しています。これまでご紹介したものは、ホームページでご覧いただけます。

※今回から、4 月からの新学年でご紹介します。

★ストーリー 20

当別高 3 年
川井 さくらさん



私は札幌市から当別に通っていますが、当別町はすごく自然豊かな町だと思い「葉っぱ」をデザインしました。また、町章の「と」がすごく印象的で、誰でも当別だとわかるように、シンプルに描きました。

☆ 38 個のデザインが一つとなった印象は…

当別に対してみんながいろいろなイメージを持っていると感じることができました。ポケットティッシュなどのノベルティに使われて、みんなが使ってくれると嬉しいです。

★ストーリー 22

当別高 2 年
北島 澄玲^{すみれ}さん



部活終りに見た月や当別の花がすごくきれいで、三日月の下にコスモスの花をデザインしました。また、当別はダムも新しくて魅力的なので、水滴をいくつか入れて水のきれいさも表現しています。

☆ 38 個のデザインが一つとなった印象は…

町民の方から見ると共感する部分は多いと思いますが、私たち町外に住んでる側から見ても「そうなんだ」と思う部分がたくさんあって、いい発見になりました。

★ 150 年記念シンボルマークを 活用しませんか？

当別中・西当別中・当別高の美術部が考案したシンボルマークは、町民や事業者の方にもお使いいただけます。営利、非営利を問わず使用でき、非営利での使用（名刺、ホームページ、ポスター）は申請がなくても使用できます。シンボルマークのデータは、ホームページからダウンロードができ、「使用ルール」の詳細も掲載していますので、必ず使用前にご確認ください。シンボルマークを活用して、皆さんで 150 年を盛り上げましょう。



★問合せ 150 年記念事業室 ☎ 23 - 2330

E-mail : 150years@town.tobetsu.hokkaido.jp

～ 各種予防接種 ～ 対象者を確認してください！

▼問合せ 保健福祉課健康推進係 (ゆとろ内・☎ 23 - 4044)

日本脳炎予防接種

令和2年度の日本脳炎予防接種は右の対象者が優先的な接種対象となります。**優先的な接種対象者には、郵送で順次案内をします。**

▼料金 無料

▼実施医療機関等

- ・健康ひろば・実施医療機関(本誌 p.26)に掲載しています。
- ・接種希望者は、**事前に医療機関へ予約してください。**
- ・実施医療機関以外で接種希望の方は、事前にゆとろまでご連絡ください。
- ・詳細は、町ホームページでも確認できます。

対象者		接種の種類(回数)
①	3歳以上 (平成29年4月2日～平成30年4月1日生)	1期 初回2回
②	4歳以上 (平成28年4月2日～平成29年4月1日生)	1期 追加1回
③	9歳以上 (平成23年4月2日～平成24年4月1日生)	2期
④	12歳以上 (平成20年4月2日～平成22年4月1日生)	1期3回 (初回2回、追加1回) 2期1回
⑤	20歳未満 (平成12年4月2日～平成15年4月1日生)	1期3回 (初回2回、追加1回) 2期1回

高齢者肺炎球菌予防接種

高齢者肺炎球菌予防接種は、肺炎球菌による肺炎や肺炎による合併症などの予防効果が期待できます。**対象者は毎年度異なります。今年度該当となる生年月日の方は、接種の機会を逃さないようご注意ください。**

▼料金 2,500円(生活保護世帯の方は無料)

▼実施医療機関等

- ・健康ひろば・実施医療機関(本誌 p.26)に掲載しています。
- ・接種希望者は、**事前に医療機関へ予約してください。**入院または入所中などで町外の医療機関で接種を
- ・希望する方は、事前にご連絡ください。接種回数は1回です。

▼対象者

誕生日前でも接種が可能です。

①次の年齢(生年月日)の方

- ・65歳(昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生)
- ・70歳(昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生)
- ・75歳(昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生)
- ・80歳(昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生)
- ・85歳(昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生)
- ・90歳(昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生)
- ・95歳(大正14年4月2日～大正15年4月1日生)
- ・100歳(大正9年4月2日～大正10年4月1日生)

②60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器に重い障がいのある方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方(身体障害者手帳1級程度)

働く世代の男性の方へ 風しん抗体検査・予防接種

2018年以降、風しんの患者数が増加していることから、これまで予防接種を受ける機会がなかった30代から50代の男性へ風しんの抗体検査と予防接種を実施しています。

▼料金 無料 ※クーポンがない場合は有料です

▼受診方法 当別町の発行するクーポン券を使い、健康診断の機会や医療機関で抗体検査を受け、抗体検査結果が基準値より低い場合、予防接種を実施します。

▼対象 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

※今年度は、**昭和41年4月2日から昭和47年4月1日生まれまで**の方へ、4月以降順次、クーポン券を送付します。クーポン券が届いていない方、有効期限の切れたクーポン券をお持ちの方は発行しますので、ゆとろまでご連絡ください。

催し
生活
募集
教養・資格
子育て
その他

当別町の地域医療

～4月からの救急医療体制について～

当別町では夜間や休日、比較的軽度な症状の救急患者を受け入れる初期救急医療体制を確保しています。

当番医療機関の確認など詳細は、新聞紙上や毎月の広報誌面や町ホームページ、また広報4月号と一緒に配布のリーフレット

「当別町令和2年4月からの救急医療体制」をご覧ください。

※4月からの変更点

勤医協中央病院

診療時間：19時～翌朝9時

(時間が延長されました)

▼問合せ 保健福祉課健康推進係

(ゆとろ内・☎23-4044)

当別町 令和2年4月からの救急医療体制 令和2年4月発行

【夜間】 年中無休
江別市内科小児科休日当番(内科・小児科)
【受付時間】 令和2年4月～令和3年3月の日曜日・休日の
【診療時間】 9時～17時(医療機関により診療時間が異なる場合があります)
【医療機関】 江別市内科・小児科医療機関
※4月～11月は町内急病当番の実施はありません。詳細は広報4月号等でお知らせします。

【夜間】 年中無休
江別市夜間急病センター(内科・小児科)
【受付時間】 18時30分～翌朝6時30分
【診療時間】 19時～翌朝7時まで
【所在地】 江別市道14-5
【電話番号】 011-391-0022

【夜間】 時間が延長
勤医協中央病院(内科)
【受付時間】 19時～翌朝9時まで
【所在地】 札幌市東区東苗穂5条1丁目9-1
【電話番号】 011-782-9111
※急病送着患者を受け入れる病院です。当別町民を優先して診療するものではありません。

【救急医療相談】 年中無休
救急医療電話相談
「緊急な場合やけがの際に、医療機関への受診の必要について、電話相談に応じています。受診可能な医療機関のご案内もしています。」
【受付時間】 24時間 365日
【電話番号】 #7119
または 011-272-7119

【救急医療相談】 年中無休
こども医療でんわ相談
虐待に応じた一時的な対応・助言を専門員から受けられます。
【受付時間】 19時～翌朝8時
【電話番号】 #8000
または 011-232-1599

【急病当番医・受診可能な医療機関の確認方法】
① 新聞紙上・・・当別町に自分の所属情報が掲載されます。
② 広報4月号・・・「医療機関」を掲載いたします。
③ 町のホームページ・・・「医療機関」に掲載いたします。
④ 北海道救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑤ 北海道救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑥ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑦ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑧ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑨ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑩ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑪ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑫ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑬ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑭ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑮ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑯ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑰ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑱ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑲ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
⑳ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉑ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉒ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉓ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉔ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉕ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉖ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉗ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉘ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉙ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉚ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉛ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉜ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉝ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉞ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㉟ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊱ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊲ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊳ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊴ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊵ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊶ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊷ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊸ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊹ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊺ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊻ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊼ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊽ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊾ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。
㊿ 救急医療センター(札幌市)の「救急医療情報」をご覧ください。

担当：当別町福祉部保健福祉課健康推進係 電話 23-4044



年金の前納と変更手続きについて

■問合せ 住民課戸籍年金係
(☎23-2463)

【国民年金保険料は前納がお得です】

国民年金保険料は納付書で2年分・1年分・6カ月分(4月から9月分)を5月1日までに納めると割引になり、お得です。令和2年度の国民年金保険料は月額16,540円、翌年度は月額16,610円です。詳しくは右表をご覧ください。

【国民年金への変更手続きについて】

20歳以上60歳未満の方は国民年金への加入が義務付けられており、勤務先を退職されたときは、厚生年金保険から国民年金への変更の届け出が必要です。また、扶養の配偶者も変更の届け出が必要となります。年金手帳など基礎年金番号がわかるものと、社会保険の離脱を証明する書類をお持ちになり、役場の戸籍年金係または年金事務所で手続きしてください。

なお、離職を理由とした保険料免除を希望される場合は、雇用保険の離職票もご持参ください。

令和2年度	期間	月々納付	前納	割引額
定額保険料	2年	397,800円	383,210円	14,590円
	1年	198,480円	194,960円	3,520円
	6カ月	99,240円	98,430円	810円
定額保険料 + 付加保険料 (400円)	2年	407,400円	392,460円	14,940円
	1年	203,280円	199,670円	3,610円
	6カ月	101,640円	100,810円	830円

■年金事務所出張相談所の開設

- ・日時 4月23日(木) 10時～15時
 - ・場所 商工会館(錦町) ・主催 札幌北年金事務所
(相談予約専用ダイヤル ☎011-717-4133)
- ※相談は予約制で、代理人が相談する場合は委任状等が必要です。

◎ 予備自衛官補募集 普段は社会人や学生でも、いざという時に自衛官として社会に貢献できる方を募集しています。

採用区分	一般公募	技能公募	【試験日】
応募資格	18歳以上34歳未満の者	18歳以上で保有する技能に応じて53～55歳未満の者	4月18日(土)～22日(水)のうち、指定するいずれか1日
教育訓練	50日/3年以内	10日/2年以内	
処遇	教育訓練招集手当 月額7,900円		
受付期限	4月10日(金)まで		

◎ 幹部候補生募集

採用区分	一般・技術	歯科・薬剤	◎ 一般候補生も募集中
応募資格	20歳以上26歳未満の者(22歳未満の者は大卒見込み含む) ・修士課程修了者(見込み含む)は28歳未満の者	・歯科・薬剤専門の大卒(見込み含む)20歳以上30歳未満の者(薬剤は20歳以上28歳未満の者)	応募資格…18歳以上33歳未満の者 受付期間…5月15日(金)まで ※詳細はお気軽に お問い合わせください。
受付期間	5月1日(金)まで		

▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎011-383-8955
役場環境生活課町民生活係 ☎23-3209

● 防犯協会ニュース

◆ 『いかのおすし』で子どもを守ろう！

知らない人について「いか」ない、不審な車に「の」らない、危ない時は「お」おきな声を出して「す」ぐに逃げる、何かあればすぐ「し」らせて、子どもが犯罪の被害に遭わないようにしましょう。

※北海道警察のシステムの改修に伴い、件数の公表については5月号からの再開を予定しています

当別町防犯協会事務局 (☎23-2711)

計画

当別町立地適正化計画を策定しました

町では、人口減少や少子高齢化が進んだ社会においても、コンパクトで暮らしやすく、持続可能なまちづくりを進めるため「当別町立地適正化計画」を策定しました。内容は下のとおりです。



まちの中心に日常生活に必要な医療、福祉、商業施設などの生活サービス施設を集約し、その周辺に居住を誘導することで、より利便性の高いまちづくりを進めていきます。

なお、都市機能誘導区域と居住誘導区域の内外での建築行為などを行う場合は届け出が必要です。

※詳細は、町ホームページをご覧ください。

▼問合せ 事業推進課事業推進係 (☎ 23 - 3198)

都市機能誘導区域とは…

医療・福祉・商業などの施設をまちの中心で維持・確保することで、各種生活サービスの効率的な提供を図る区域のことです。

居住誘導区域とは…

生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう、居住を誘導する区域のことです。

計画

当別町空家等対策計画を策定しました

町では町内会長や地域住民からの相談を受け、空家等の対応を行っています。適切な管理が行われていない空家等が放置されると、雑草などで害虫が発生したり、強風により屋根や外壁材が落下するなど、地域住民に深刻な影響を及ぼす可能性が高くなります。

町ではさまざまな視点から空家問題を解決するため、昨年7月に「当別町空家等対策協議会」を設置して計4回の協議を行い、「当別町空家等対策計画」を策定しました。

※詳細は、町ホームページをご覧ください。

▼問合せ 環境生活課町民生活係 (☎ 23 - 3209)

広 告

貸出

アライグマによる農作物等の被害対策

近年、外来生物のアライグマによる農作物等への被害が増加しています。被害を防止するには、地域全体でアライグマの駆除を行う必要があるため、希望者には捕獲用の箱わなを貸し出しています。



箱わな

【箱わなを設置するには？】

町が随時実施する「防除に関する講習会」を受講し、防除従事者として登録する必要があります。

▼問合せ 農務課農務係 (☎ 23 - 3091)

河川支障木チップ製造
調査研究事業を行いました



町が進める木質バイオマス活用の取り組みの一環として、これまで廃棄物として処分されていた「河川支障木」に着目し、燃料チップの製造や成分分析などの調査研究を行いました。

調査研究では、町内などで伐採された河川支障木を利用し、チップ製造の実証や成分分析、木質バイオマスボイラでの燃焼試験などを行いました。

得られた成果を踏まえ、今年度も町内でのチップ製造や公共施設への木質バイオマスボイラの導入などの取り組みのほか、地域の木質バイオマス活用に役立つ調査研究に取り組んでいく予定です。
※詳細は、町ホームページをご覧ください。

▼問合せ エネルギー推進室エネルギー推進係 (☎ 27 - 5089)

河川支障木とは…

主に河川の維持管理上、伐採が必要な樹木を指します。洪水時に川の流れを阻害したり、河川監視の妨げになったりと河川の管理に悪影響があり、伐採には多くの費用がかかります。



河川支障木の自然乾燥試験

広 告

広 告

広 告

水道

水道の届け出について

引っ越しなどで、水道の使用を開始・停止するときは、事前に届け出が必要です。届け出がないと、ご使用がない場合でも上下水道料金がかかりますので、忘れずにご連絡ください。電話や電子申請からも受付できます。

また、お支払いは口座振替にすると支払い忘れがなく、便利です。口座振替が可能な金融機関は、**北海道銀行、北洋銀行、北海道信用金庫、北石狩農業協同組合、ゆうちょ銀行**です。「通帳・通帳登録印」を持参し、町内の各支店で手続きしてください。約1カ月で振替が開始されますが、それまでの間は納付書でお支払いください。

▼問合せ 上下水道課業務係
(☎ 22 - 2411)

縦覧

土地・家屋価格等縦覧帳簿を縦覧できます

固定資産税の納税義務者は、自分の所有する土地・家屋の評価額について、町内の他の土地・家屋と比較するために、土地・家屋の評価額などを記載した帳簿を縦覧することができます。

▼期間

4月1日(水)～6月30日(火)

※土・日曜日、祝休日を除く

▼時間 8時45分～17時15分

▼場所 役場1階、税務課資産税係

▼閲覧料 無料

▼縦覧できる方 納税者および同一世帯の親族、納税管理人、代理人(委任状が必要)、借地・借家人(有償の賃貸借契約書等が必要)

▼縦覧ができない場合

①免税点未満(少額のため課税免

除された資産)、非課税資産のみを所有する方(納税者でない方)。

②土地だけを所有する方の家屋の縦覧(逆の場合も同様)。

▼縦覧の際に必要なもの

印鑑、本人確認ができるもの(運転免許証、健康保険証など)

▼問合せ 税務課資産税係

(☎ 23 - 2333)

変更

法律相談の開催日が変更となります

毎月開催している法律相談の日程が、4月から第2木曜日に変更となります。相談を希望される方は、電話で事前予約が必要です。

▼申込み 保健福祉課福祉係

(ゆとろ内・☎ 23 - 3019)

広 告

国保

国民健康保険の加入・脱退 手続き等について

【国保を支える国民健康保険税】

国民健康保険は被保険者が高額な医療費を負担しないよう、加入者全員で助け合う制度です。加入している人は国民健康保険税を納めなければなりません。納め忘れがないか今一度ご確認ください。

納税相談もないまま未納にしていた場合、保険証の有効期限が短い「短期被保険者証」や、受診時に保険給付がなく医療費の全額を負担しなければならない「資格証明書」が交付されることとなりますので、納税が困難な方は必ず相談してください。

【健康保険がつく会社に就職した際の手続きについて】

就職して健康保険に加入した場合は脱退の手続きが必要となるた

め、新しい健康保険証（扶養とすご家族分も含む）と当別町国民健康保険証と届け出にきた方・脱退する方の個人番号（マイナンバー）がわかるものを持参し、国保窓口までお越しください。

▼問合せ 住民課国保・後期高齢者医療係（☎ 23 - 2467）

夜間

町税と町営住宅使用料等の 夜間窓口を開設しています

■今月の夜間窓口（共通）

4月9日（木）・23日（木）
19時30分まで

▼場所・問合せ

町税窓口：税務課納税係（☎ 23 - 2341）

町営住宅関係窓口：建設課建築住宅係（☎ 23 - 3197）

変更

農業委員会への申請書等の 受付期限が変更となります

4月から農業委員会への許可申請書・申出書の受付期限を変更します。変更後の受付期限は月によって異なるため、問合せいただくか、町ホームページでご確認ください。受付期限以降に申請された案件につきましては、翌月の総会案件となりますのでご注意ください。

また、申請書などの提出や相談の際は、職員が現地調査などで不在の場合もありますので、事前に電話でご連絡ください。

▼問合せ 農務課農業委員会係（役場第二庁舎内・☎ 23 - 3279）

広 告

広 告

広 告

募 集

会計年度任用職員を募集！

【会計年度任用職員とは】

地方公務員法に基づき1会計年度内を任期として任用する非常勤職員です。地方公務員として当別町に勤務していただきます。会計年度任用職員から正規職員への登用制度はありません。

■介護支援専門員

介護認定のための訪問調査業務及び介護予防業務等

▼勤務期間 5月1日～令和3年3月31日（更新制度あり）

▼応募資格 介護支援専門員の資格を有する方で、普通自動車運転免許を有し、基本的なパソコン操作ができる方。

▼募集人数 1名

▼勤務先 ゆとろ

▼勤務時間 週29時間以内

▼休日等 土・日曜日、祝日、年末年始 ※規定により年次有給休暇、特別休暇あり

▼報酬 月額161,100円

▼手当

- ・通勤手当（町の規定による）
- ・期末手当（初年度最大1.69月分、次年度に任用が更新された場合は最大で2.6月分支給）

▼社会保険 原則、健康保険、厚生年金、雇用保険に加入します。

▼応募書類 履歴書、介護支援専門員の資格を証明する書類の写し、本人の住民票および運転免許証の写し

▼募集期限 4月17日（金）

▼申込み・問合せ 介護課介護保険係（ゆとろ内・☎23-3029）

募 集

当別町障がい福祉基本計画策定委員会委員を募集します

当別町障がい福祉基本計画の策定にあたり、広く町民の意見を反映させるため、委員を募集します。

▼応募資格 当別町内に住所を有する20歳以上の方

▼募集人員 2名

▼任期 5月1日～令和3年3月31日

▼応募方法等 ゆとろ窓口を設置または町ホームページからダウンロードした募集用紙に、住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号、「当別町の障がい福祉についての意見・感想等」を記入し、持参・郵送・メールで送信してください。

▼応募期限 4月17日（金）

▼提出先 介護課障がい支援係（ゆとろ内・☎25-2665/hukshi4@town.tobetsu.hokkaido.jp）

廣 告

廣 告

廣 告

無償配布

乳幼児のいる家庭へ 町のごみ袋を無償配布します

町では少子化対策事業として子育て家庭を応援するため、「乳幼児おむつ用ごみ袋」を無償で配布します。

▼**内容** 5月1日現在、2歳未満の乳幼児のいる家庭へ1カ月につき、町指定ごみ袋(20ℓ袋)を乳幼児1人当たり10枚配布します。

▼配布日時・場所

5月7日(木)～15日(金)

※土・日曜日は除く

・ゆとろ 8時45分～17時15分

・太美出張所 9時～17時

※対象家庭には4月末に引換券を送付します。

▼**問合せ** 保健福祉課福祉係

(ゆとろ内・☎23-3019)

手当

児童扶養手当・特別児童扶養手当等の額が改正となりました

令和2年4月分から各種手当額が次のとおり改定となりました。

★児童扶養手当

手当の区分	【改定後】
児童扶養手当 (全部支給)	43,160円
児童扶養手当 (一部支給)	所得に応じて 43,150～10,180円 の10円刻みの額
児童2人目 の加算額	所得に応じて 10,190～5,100円
児童3人目 以降の加算額	所得に応じて 6,110～3,060円

▼**問合せ** 保健福祉課福祉係

(ゆとろ内・☎23-3019)

★特別児童扶養手当等

手当の種類	【改定後】
特別児童扶養 手当1級	52,500円
特別児童扶養 手当2級	34,970円
特別障害者手当	27,350円
障害児福祉手当	14,880円
経過的福祉手当	14,880円

▼**問合せ** 介護課障がい支援係

(ゆとろ内・☎25-2665)

広 告

広 告

広 告

【当別町 150 年記念】 NHK のど自慢を中止します

4月12日(日)に総合体育館で開催を予定していた「当別町150年記念 NHK のど自慢」の公開生放送および前日の予選会は、**新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催を中止します。**

のど自慢への出場や観覧を楽しみにされていた方には誠に申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

▼問合せ 企画課企画振興係
(☎ 23 - 3042)



ありがとう 札沼線 「お別れセレモニー」

JR 北海道では、5月6日(水・振休)に札沼線(北海道医療大学-新十津川間)が最終運行を迎えることから、石狩当別駅で「お別れセレモニー」を開催します。

- ▼日時 5月6日(水・振休)
11時20分～11時50分(予定)
※石狩当別駅11時45分発新十津川行き臨時普通列車出発時
- ▼場所 石狩当別駅南口周辺
- ▼問合せ 企画課企画振興係
(☎ 23 - 3042)

※また、4月11日(土)から5月6日(水・振休)までの土・日曜、祝休日は、同区間で臨時列車の運転や増結運転を実施します。

ふれあい倉庫

「思い出の札沼線」 写真展 2020

開通から85年の歴史ある札沼線。石狩金沢駅以北が廃線になる今、札沼線の思い出を写真で振り返ってみませんか? 札沼線にちなんだ駅名キーホルダーやクリアファイルなどのグッズ、田西会館特製の駅弁も販売します。

- ▼展示期間 4月29日(水)～5月6日(水) 9時～17時
- ▼問合せ
ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)

※4月1日(水)から
夏季営業時間になります
営業時間: 9時～18時

広 告

広 告

広 告

広 告



令和2年 春の火災予防運動を実施します

▼問合せ 当別消防署予防課予防係
(☎ 23 - 2537)

当別消防署では4月20日から30日までの11日間、「春の火災予防運動」を実施します。これから火災が発生しやすい時季になりますが、この運動は町民の方々に防火の意識を高めていただくことで火災の発生・拡大を防止し、火災から大事な「生命・身体・財産」を守ることを目的としています。

当別消防署では期間中、次の行事および活動を行います。

▼運動期間中の主な行事・活動

・火災予防街頭広報

消防職員が住宅用火災警報器PRティッシュを配付し、住宅用火災警報器の設置向上を呼びかけます。

・一人暮らし高齢者世帯防火訪問

一人暮らしの高齢者宅に女性消防団員と消防職員が訪問し、防火マスコットを配布しながら、住宅火災警報器の設置および維持管理を呼びかけます。

※その他詳細は、当別消防署ホームページへ掲載しています。

■全国統一防火標語

「ひとつずつ いいね！
で確認 火の用心」



交通安全情報

●春の全国交通安全運動開始！

春を迎え、新1年生や自転車通学が始まり、交差点の横断などで事故が起こりやすい時期です。4月6日から春の全国交通安全運動を行いますので、常にスピードダウン、安全確認を心がけましょう。

当別町交通安全推進委員会
(☎ 23 - 2711)

2020年交通事故累計 (2月末現在)

	2020年	2019年	増減数
発生件数	1	7	△6
死者数	0	0	0
傷者数	3	7	△4

■人の動き 3月1日現在 ■
() は前月との比較

人口	15,794 人	(21人減)
世帯	7,646 世帯	(4世帯減)
男	7,688 人	(17人減)
女	8,106 人	(4人減)

広 告

広 告

広 告



は新型コロナウイルスの影響によるイベント等の
中止・延期により、掲載をお休みします。

寄附・寄贈

☆当別町ふるさと納税へ

■ 2月1日～2月29日納入分で
計 2,033 人から 2,588 万円
のご寄附をいただきました。

※ご寄附いただいた方の氏名等
は町ホームページに掲載して
います。

☆当別町社会福祉協議会へ

- ▼ 萌木の会より 16 万 45 円
- ▼ 平トミノさんより 5 万円
- ▼ 鈴木博史さんより 3 万円
- ▼ 当別町ことぶき大学 受講生
一同より 6,915 円、タオル
32 枚、布巾 10 枚、雑巾 37
枚、靴下 7 足、石鹸 12 個、
ブランケット 1 枚

- ▼ 商工会女性部より
車椅子 1 台

北欧の風 道の駅とうべつ

4月の道の駅はいよいよ後半に
迫ったゴールデンウィークに向
けて元気に営業いたします！ た
くさんのお子様に遊んでいただ
けるよう、キッズコーナーも拡
大☆ 自由に読める絵本などもご
用意しました。ほかに、館内
店舗ではキッズメニューが初登
場♪ 皆様のお越しを心よりお待
ちしております！

最新情報はホームページまたは
フェイスブックをご覧ください。イ
ベントは変更となる場合があります。

- 問合せ 27-5260
- 場所 当別太 774 番地 11
本館 10 時～18 時
レストラン 11 時～18 時

トーベスト TOBEST EVENT

STRAWBERRY TOBEST 4/19 (日) まで

道の駅の隣で育てられた「よ
つばしいちご」を使った限定メ
ニューが登場！ 当別町産いちご
を堪能できる特別な期間です☆

KIDS PASSPORT 4/19 (日) まで

道の駅内レストランやテイク
アウト、SWEETS コーナーに
キッズメニューが初登場！ ア
プリ『とうべつ navi』内にある
KIDS PASSPORT を使うと、価
格が割引になるなどよりお得に
楽しめます♪ 新しくなったキッ
ズコーナーとともに楽しみみく
ださい！



広 告

広 告

広 告

広 告

相談・つどい

日時	場所 / 申込み
● 法律相談 (顧問弁護士) 4月9日 (木)・5月14日 (木) 13時30分～	ゆとろ・保健福祉課福祉係 (☎ 23 - 3019)
● 消費生活相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～17時15分	役場・環境生活課町民生活係 (☎ 23 - 3209)
● 健康相談 (保健師・管理栄養士) 毎週月曜日～金曜日 8時45分～17時15分	ゆとろ・保健福祉課健康推進係 (☎ 23 - 4044)
● 福祉総合相談、介護・認知症相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～17時15分	地域包括支援センター (ゆとろ内・☎ 25 - 5152)
● 障がい相談 毎週月曜日～金曜日 9時～17時	障がい者総合相談支援センター ななかまど (弥生52番地・☎ 23 - 1917)
● ひきこもり相談 毎週月曜日～金曜日 9時～17時	生活就労サポートセンターいしかり (弥生52番地11・☎ 27 - 6400)
● 心配ごと相談 4月23日 (木) 13時～16時	社会福祉協議会 (ゆとろ内・☎ 22 - 2301)
● 心の健康相談 4月16日 (木) 13時30分～16時	江別保健所 (☎ 011 - 383 - 2111)
● 断酒会のつどい 4月6日 (月)・4月20日 (月) 18時～21時	ゆとろ ※申込みは江別保健所 (☎ 011 - 383 - 2111) 夜間：工藤 (☎ 22 - 2510)



子どもの健康に関すること

■歯科健診・フッ素塗布

4/22 (水) 13時30分～15時30分 ゆとろ
・乳幼児健診とBCG予防接種は対象者へ個別にご案内します。

成人・高齢者の健康に関すること

■バス送迎健診（特定健診と各種がん検診等）

4/27 (月) 8時 ゆとろ
・上記健診を希望する方は、健診日の1週間前までに健康推進係へ申し込みください。
・特定健診やがん検診は、別日程でも受けることができます。

予防接種・健診の詳細は、町ホームページまたは健康推進係へご確認ください。

急病時・夜間の相談先

■救急安心センターさっぽろ

24時間・365日、看護師が相談に対応。受診可能な医療機関をご案内します。
・電話番号 # 7119 または 011 - 272 - 7119

■こども医療でんわ相談

症状に応じた一般的な対処・助言を看護師等から受けられます。診断・治療はできません。
・受付時間 19時～翌朝8時
・電話番号 # 8000 または 011 - 232 - 1599

■北海道救急医療・広域災害情報システム

緊急時に受診可能な道内の病院を24時間（年末年始などの連休も可）検索できます。
・フリーダイヤルは 0120 - 20 - 8699
・携帯電話からは 011 - 221 - 8699
・インターネット検索は <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

予防接種（個別）・健診 実施医療機関

ご希望の方は、事前にお申込みください。

医療機関名	電話番号 (札幌市外局番 011)	小児期予防接種			成人期 予防接種	健診
		4種混合・ 不活化ポリオ・ヒブ・ 水痘・MR・DT	小児肺炎球菌・ B型肝炎	日本脳炎	高齢者 肺炎球菌	特定・基本 後期高齢者 肝炎ウイルス
おくやま内科・外科クリニック	27 - 5522				●	●
勤医協当別診療所	23 - 3010	●		●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25 - 3151	●	●	●	●	●
田園通りさわぎ医院	25 - 2055	●	●	●	●	●
とうべつ内科クリニック	22 - 1313				●	●
とうべつ整形外科	25 - 5040			6歳～	●	
北海道医療大学病院（札幌市北区）	778 - 7575	●	●	●	●	●

※小児期定期予防接種については、江別市内の小児科6カ所でも接種可能です。

いきいき 健康生活

朝食を食べて生活リズムをととのえよう

●「朝食」は体と脳が活動し始めるスイッチ！

私たちの体には体内時計と呼ばれる機能があり、25時間の周期で睡眠や体温、血圧、ホルモンの分泌などが行われていますが、「朝食」を食べることで体温が上昇して体が目覚め、24時間の周期にリセットされます。また、食べ物が体内に入ることによって胃腸が刺激され、排便を促す便秘解消の効果や、朝にはエネルギー切れとなっている脳へエネルギーを供給し、脳を活発に働かせて、集中力を高める効果もあります。

●「早寝」・「早起き」・「朝ごはん」の習慣を！

朝食を欠食した場合、脳にエネルギーがまわらず、体温も上がらないため体内時計がリセットされない状態となり、午前中だるい・眠い・集中力が続かないなどの体調不良が現れやすくなります。また、空腹を感

じる時間が遅れることで、昼食や夕食の時間がずれ込み、夕食が遅くなると翌朝に食欲が湧かず、朝食が食べられないという悪循環を招いてしまう原因にもなります。

体内時計をリセットし、毎日元気に体と脳を働かせるためにも、「朝食」は大切です。朝食を食べるためには、遅くとも夜8時位までに夕食を食べるよう心掛け、また、仕事等で夕食が遅くなる場合には、おにぎりなどの軽食をその時間までに済ませ、帰宅後は消化に負担がかからない野菜中心のおかずとなるよう食事内容を配慮し、朝起きた時に空腹を感じるような生活リズムを心掛けましょう。

▼問合せ 保健福祉課健康推進係（ゆとろ内・☎23-4044）

近くの医療機関案内

診療時間は、町のホームページに掲載しています。少し遅い時間や土曜日に診療している医療機関もありますのでご確認ください。

休日・夜間の受診先

発熱や腹痛など、初期段階や比較的軽い症状の方の診察を行います。

※医療機関の都合により、変更となる場合があります。最新情報は新聞紙上や救急安心センターさっぽろ、北海道救急医療・広域災害情報システムでご確認ください

<休日・昼間> 江別市内科小児科休日急病当番医

月	日	内科/小児科	医療機関名	住所	電話番号 (江別市外局番 011)	受付時間
4月	5日(日)	内科	溪和会江別病院	江別市野幌代々木町 81 - 6	382 - 1111	9時~17時
		小児科	ウルトラ内科小児科クリニック	江別市大麻栄町 11-9	688 - 8801	9時~17時
	12日(日)	内科	江別循環器	江別市中央町 1 番地 1	389 - 0810	9時~17時
		小児科	あずま子ども家庭クリニック	江別市野幌住吉町 25 - 10	385 - 2500	9時~17時
	19日(日)	内科	たぐち内科クリニック	江別市元町 21 - 12	389 - 7855	9時~17時
		小児科	江別市立病院	江別市若草町 6	382 - 5151	8時30分~17時
26日(日)	内・小	はまもと内科クリニック	江別市上江別東町 4 - 27	788 - 7636	9時~17時	
29日(水・祝)	内科	高橋内科医院	江別市大麻扇町 3	386 - 5222	9時~17時	
	内・小	おおあさ鈴木ファミリークリニック	江別市大麻扇町 3 番地	386 - 5303	9時~17時	
5月	3日(日・祝)	内科	溪和会江別病院	江別市野幌代々木町 81 - 6	382 - 1111	9時~17時
		小児科	ウルトラ内科小児科クリニック	江別市大麻栄町 11-9	688 - 8801	9時~17時
	4日(月・祝)	内・小	大麻内視鏡内科クリニック	江別市東町 31 - 1	386 - 3366	9時~17時
	5日(火・祝)	内科	友愛記念病院	江別市新栄台 46 - 1	383 - 4124	9時~17時
		小児科	とがし小児科	江別市野幌松並町 25 - 2	385 - 0150	8時30分~16時
	6日(水・振休)	内・小	みはらしクリニック	江別市元江別 890 - 15	384 - 3184	9時~17時
10日(日)	内・小	平賀内科クリニック	江別市野幌東町 26 番地 26	382 - 5989	8時30分~17時	

※ 4月~11月の町内急病当番の実施はありません。江別市内科小児科休日当番をご利用ください。

<夜間> 内科 小児科

■江別市夜間急病センター (江別市錦町 14 - 5)

- ・受付時間 18時30分~翌朝6時30分 (年中無休)
- ・電話番号 011 - 391 - 0022

内科

■勤医協中央病院 (札幌市東区東苗穂 5 条 1 丁目 9 - 1)

- ・受付時間 19時~翌朝9時 (年中無休)
- ・電話番号 011 - 782 - 9111

広 告

Town Topics

タウントピックス

広報誌で紹介した写真を希望者に提供します。
まちの話題 政策広報課政策広報係 (☎ 23 - 3069)

新型コロナに負けず高校入試に挑む！

3月4日 JR石狩太美駅



新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、町内の小中学校では2月27日から臨時休業が続く中、中学3年生は高校入試に挑みました。入試の朝、各中学校の教諭はJR駅に待機し7日ぶりに生徒と顔を合わせると、互いにホッとした表情も見られました。出発する時には教諭はエールを送り、生徒を送り出していました。事前の下見や面接試験が中止になるなど異例の入試となりましたが、入試を終えた生徒からは、各自健闘した様子が学校へ報告されたようです。

道商工会女性部連合会から車椅子寄贈

3月4日 ゆとろ



北海道商工会女性部連合会から当別町社会福祉協議会へ、車椅子（自走式スチールタイプ）1台が寄贈されました。これまでの当別町商工会女性部の社会貢献活動であるリングプル回収の実績が認められ、リングプルと交換された車椅子の寄贈を受けたもので、同女性部・島田部長他から当別町社会福祉協議会へ贈呈されました。車椅子はゆとろに設置され、デイサービスの利用者や児童生徒の福祉教育の場面などで使用されます。

春を告げる使者！白鳥飛来

3月23日 弁華別地区

雪解けが進んで春が感じられる季節となり、今年も白鳥が当別町にやってきました。暖冬の影響で例年よりも少し早い飛来となり、この日は約200羽の白鳥が弁華別地区の水田で米などをついばんでいました。辺りの餌を食べ尽くすと、しばらくその場にとどまって一休みする姿が見られました。白鳥たちは十分体力を蓄えた後、4月には目的地であるシベリア大陸へと渡っていくようです。



編集・発行 当別町政策広報課政策広報係 広報「とうべつ」4月号 令和2年4月1日発行 通巻799号
ホームページ 町 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/> 町教委 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/site/kyoiku-top/>